別添２　令和４年度別記様式

別記様式第１号（取組主体作成）

生産者ごとの事業要望書

取組主体：〇〇〇〇農業協同組合

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 生産者名 | 繁殖雌牛の  期首頭数  令和〇年  1月1日  時点　① | 繁殖雌牛の  期末頭数  令和〇年  12月31日  時点　② | 増頭数  ②-① | 増頭数のうち  奨励金対象頭数 | | 生産基盤拡大加速化事業の奨励金単価  (千円/頭) | 生産基盤拡大  加速化事業の  奨励金要望額  (千円) | 備考 |
| 生産基盤  拡大加速化 | 中核的担い手  (ALIC事業） |
| 1 | Ａ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 | Ｂ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 | Ｃ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 | Ｄ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 | Ｅ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 | Ｆ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 | Ｇ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 | Ｈ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 9 | Ｉ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 | Ｊ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計（〇〇人） | |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５０頭未満（人） | |  |
| ５０頭以上（人） | |  |

（注）「増頭数」欄は（奨励金交付の有無に関係なく）増頭数を記入する。

別記様式第２号（委託業務団体作成）

取組主体ごとの事業要望書

　　　　　　〇〇〇〇畜産協会

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 取組主体名 | 生産者規模別  内訳 | | 繁殖雌牛の  期首頭数  令和〇年  1月1日  時点　① | 繁殖雌牛の  期末頭数  令和〇年  12月31日時点　② | 増頭数  ②-① | 増頭数のうち  奨励金対象頭数 | | 生産基盤拡大加速化事業の奨励金単価別頭数 | | 生産基盤拡大加速化事業の奨励金要望額  (千円) | 備考 |
| ５０頭  未満  （人） | ５０頭  以上  （人） | 生産基盤  拡大加速化 | 中核的担い手  (ALIC事業) | 24.6万円  /頭以内 | 17.5万円  /頭以内 |
| 1 | Ａ農協 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 | Ｂクラスター  協議会 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計  （計〇主体） | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）「増頭数」欄は（奨励金交付の有無に関係なく）増頭数を記入する。

別記様式第３号（構成員　→　取組主体）

令和　　年　　月　　日

構成員の増頭計画書（例）

１　構成員概要

|  |  |
| --- | --- |
| 区　　分 | 内　　容 |
| 所属する畜産クラスター協議会名 |  |
| 取組主体又は生産者集団名 |  |
| 構成員　氏名 | ㊞ |
| 構成員　所在地 | 〒　　　－ |

２　子牛補給金及び牛マルキンの契約の有無等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　　業　　名 | 契約の有無 | 契約者番号 |
| 肉用子牛生産者補給金制度（子牛補給金） | 有・無 |  |
| 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン） | 有・無 |  |

３　他の事業の参加状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 肉用牛経営安定対策補完事業のうち | | 事業申請先名 |
|  | 中核的担い手育成増頭推進 |  |
|  | 優良繁殖雌牛導入支援・遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保（農協等の繁殖雌牛の貸付事業：４万円／  ５万円・６万円／９万円） |  |
|  | 肉用牛流通促進対策事業（家畜商組合等の預託事業） |  |
|  | その他（国庫事業のみ）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |

（注）他の事業に参加している場合は、左の欄の該当事業に〇印を記載し、右の欄に申請先名を記載して下さい。

４　令和〇年度増頭計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年度区分 | 令和４年度 | 令和５年度 | 令和６年度 |
| 年月日  期首頭数（Ａ） | Ｒ4.1.1現在  頭 | Ｒ5.1.1現在  頭 | Ｒ6.1.1現在  頭 |
| 外部導入頭数 | 頭 | 頭 | 頭 |
| 自家保留頭数 | 頭 | 頭 | 頭 |
| 減少頭数（出荷・更新牛） | 頭 | 頭 | 頭 |
| 年月日  期末頭数（Ｂ） | Ｒ4.12.31現在  頭 | Ｒ5.12.31現在  頭 | Ｒ6.12.31現在  頭 |
| 増頭数（Ｂ－Ａ） | 頭 | 頭 | 頭 |

５　令和　年度増頭奨励金

　（増頭内訳）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 奨励金単価別 | ５０頭未満  （２４.６万円以内） | ５０頭以上  （１７.５万円以内） |
| 増頭奨励金頭数 | 頭 | 頭 |

６　構成員成果目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価年度 | 成果目標の設定 | 検証方法（又は検証結果） |
|  | [　]子牛販売金額の10％増加  [　]農業所得10％増加 |  |

（注）成果目標の設定はどちらかに〇印を記載して下さい。

７　増頭奨励金の振込先金融機関名等

　　　金融機関名

　　　支 店 名（カタカナ）

預金種類

　　　口座番号

　　　口座名義（カタカナ）

別記様式第４号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））取組計画書

１　取組主体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 取組主体名 |  |
| 所属する畜産クラスター協議会 |  |

２　総括表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事　業　内　容 | 事 業 費 | | 負担区分 | | 備考 |
| 国庫補助金 | 取組主体 |
| １　繁殖雌牛増頭の取組  　（１）増頭のための計画策定  　（２）繁殖雌牛増頭奨励金  ２　事業推進 | 円 | | 円 | 円 |  |
| 合　　計 | |  |  |  |  |

３　収支予算

　（収入の部）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 国庫補助金 | 備考（積算根拠） |
| １　繁殖雌牛増頭の取組  　（１）増頭のための計画策定  　（２）繁殖雌牛増頭奨励金  ２　事業推進 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |

　（支出の部）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 国庫補助金 | 備考（積算根拠） |
| １　繁殖雌牛増頭の取組  　（１）増頭のための計画策定  　（２）繁殖雌牛増頭奨励金  ２　事業推進 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |

４　事業の計画内容

1. 増頭のための計画策定

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 構成員名 | 取組内容 | 事業費 | 補助金 | 備考 |
|  |  |  | 円 | 円 |  |
|  |  |  | 円 | 円 |  |
|  |  |  | 円 | 円 |  |
| 合　　計 | | | 円 | 円 |  |

　（２）繁殖雌牛増頭奨励金

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 構成員名 | 期首頭数  ① | 期末頭数  ② | 増頭数  ②－① | 奨励金単価別計画頭数 | | 増頭  奨励金  計画額 | 備考 |
| 24.6万円  以内 | 17.5万円  以内 |
|  |  | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 円 |  |
|  |  | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 円 |  |
|  |  | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 円 |  |
| 合　　計 | | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 円 |  |

（注）「増頭数」欄は（奨励金交付の有無に関係なく）増頭数を記入する。

５　取組主体の成果目標

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価年度 | 成果目標の内容 | 成果目標値 | 検証方法 |
|  |  |  |  |

（注）本欄には、取組主体自らが行う評価の内容等を記載すること。

６　添付資料

　（１）取組主体の連絡先

　　　　所在地

　　　　団体名

　　　　代表者

　　　　担当者名

ＴＥＬ

　　　　ＦＡＸ

　　　　メールアドレス

1. 振込先

金融機関名：　　　　　　　　　　　支店名（カタカナ）：

口座種類：

口座番号：

口座名義（カタカナ）：

＊上記の内容が確認可能な通帳（写し）を添付のこと。

別記様式第５号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））補助金交付申請書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

　令和　 年度において、下記のとおり、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））を実施したいので、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第８の４の（１）の規定に基づき補助金　　　　　　　　円を交付されたく、関係書類を添えて申請します。

記

１　事業の目的

２　事業の内容

　　別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組計画書」のとおり

３　事業に要する経費の配分及び負担区分

　　別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組計画書」のとおり

４　事業実施期間

　（１）事業着手年月日　　　　　令和　　年　　月　　日

　（２）事業完了予定年月日　　　令和　　年　　月　　日

５　添付書類

　（１）取組主体の定款又は規約

　（２）最近時点の業務報告書及び業務計画書

　（３）畜産クラスター計画

　（４）その他（事業計画の説明に必要な資料）

別記様式第６号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））補助金交付変更承認申請書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

　令和　年　月　日付け全肉振発事第　　号で補助金交付決定通知のあった畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））の実施について、下記のとおり変更したいので承認されたく、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第８の４の（２）の規定に基づき申請します。

記

１　変更の理由

２　事業の内容

　　別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組計画書」のとおり

３　事業に要する経費の配分及び負担区分

（注）２及び３については、別記様式第４号に準じ、変更部分が容易に対照できるよう変更前を（　）書で上段に、変更後をその下段に記載すること。

別記様式第７号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））遂行状況報告書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

　令和　年　月　日付け全肉振発事第　　号で補助金交付決定通知のあった畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））の実施について、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第１０の１の規定に基づき、その遂行状況を下記のとおり報告します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 総事業費 | 事業の遂行状況 | | | | 備　考 |
| 〇年１２月３１日までに完了したもの | | 〇年１月１日以降に実施するもの | |
| 事業費 | 出来高比率 | 事業費 | 事業完了  年月日 |
|  |  |  |  |  |  |  |

（注）区分欄には、別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組計画書」に記載した事項を記載すること。

別記様式第８号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））補助金概算払請求書兼遂行状況報告書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

　令和　年　月　日付け全肉振発事第　　号で補助金交付決定通知のあった畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））について、下記のとおり金　　　　　　円を概算払により交付されたく、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第８の４の（３）の規定に基づき申請します。

記

１　概算払請求額

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 交付決定 | | 事業遂行状況  （　年　月　日現在） | | | 既概算払  受領額  ④ | 今回  概算  払請  求額  ⑤ | 年　月  日迄予定出来高  （④＋⑤)／② | 残額  ②－  ④－  ⑤ |
| 事業費① | 補助金② | 事業費  ③ | 補助金 | 事業費  出来高  ③／① |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 | ％ | 円 | 円 |  | 円 |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

２　振込先金融機関名等

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業

（肉用牛））取組計画書記載の通り

（変更がある場合は、同取組計画書の記載内容に準じ記載し、通帳（写し）を添付のこと。）

別記様式第９号（取組主体　→　（都道府県畜産協会）　→　全国協会）

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実績報告書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

　下記のとおり、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第１１の１の規定に基づき、関係書類を添えてその実績を報告します。

　なお、併せて精算額　　　　　　　　　円を支払われたく請求します。

記

１　事業の目的

２　事業の内容

　　別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組実施報告書」のとおり

３　事業に係る精算額

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 交付決定額 | 確定額 | 概算払受領額 | 精算払請求額 |
|  |  |  |  |

事業完了年月日　　令和　　年　　月　　日

　振込先金融機関名等

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業

（肉用牛））取組計画書記載の通り

（変更がある場合は、同取組計画書の記載内容に準じ記載し、通帳（写し）を添付のこと。）

（記載要領）

　１　記の２の別紙「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））取組実施報告書」記載様式は、別記様式第４号に準ずるものとし、「計画」を「実績」に置き換えて作成する。

　　　なお、軽微な変更があった場合は、容易に比較対照できるよう変更部分を二段書とし、変更前を括弧書で上段に記載すること。

　２　添付書類については、支払経費ごとの内容を記載した資料、帳簿等の写しを添付し、経費以外のものは、補助金交付申請書又は補助金交付変更承認書に貼付したもののうち、変更があったものに限り添付すること。（経費以外のものについては、申請時以降変更のない場合は省略できる。）

別記様式第１０号

令和　年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大

加速化事業（肉用牛））に係る仕入れに係る消費税等相当額報告書

番　　　号

年　月　日

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会

会　長　　　　　　　　　殿

所在地

団体名

役職　代表者　　　　　　　　　　　印

令和　年　月　日付け全肉振発事第　号で交付決定通知のあった畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））補助金について、一般社団法人全国肉用牛振興基金協会畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業（肉用牛））実施要領第１５の３の規定に基づき、下記のとおり報告します。

（なお、併せて補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額　　　　　　　円を返還します。（返還がある場合、記載すること））

記

１　補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１５条の補助金の額の確定額（　年　月　日付け全肉振発事第　　号による補助金の確定通知額）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　円

２　補助金の額の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　円

３　消費税及び地方消費税の申告により確定した仕入れに係る消費税等相当額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　円

４　補助金返還相当額（３－２）　　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　円

注：記載内容の確認のため、以下の資料を添付すること。

　　なお、生産者集団等が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

　　・消費税確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの）

　　・付表２「課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の写し

　　・３の金額の積算の内訳（人件費に通勤手当を含む場合は、その内訳を確認できる資料も併せて提出すること）

　　・取組主体が消費税法第６０条第４項に定める法人等である場合は、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料

５　当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額が明らかにならない場合、その状況を記載

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

　注：消費税及び地方消費税の確定申告が完了していない場合にあっては、申告予定時期も記載すること。

６　当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額がない場合、その理由を記載

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

　注：記載内容の確認のため、以下の資料を添付すること。

　　　なお、生産者集団等が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

　　・免税事業者の場合は、補助事業実施年度の前々年度に係る法人税（個人事業者の場合は所得税）確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの）及び損益計算書等、売上高を確認できる資料

　　・簡易課税制度の適用を受ける事業者の場合は、補助事業実施年度における消費税確定申告書（簡易課税用）の写し（税務署の収受印等のあるもの）

　　・取組主体が消費税法第６０条第４項に定める法人等である場合は、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料

（別紙１）

【生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）における記載例】

（参考様式）

畜産クラスター計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 都道府県 | 地　域 | 協議会の名称 | 作成年月日 | 更新年月日 |
|  |  |  |  |  |

活用しようとする特別枠等

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 肉用牛・酪農重点化枠 | 国産チーズ振興枠 | 中山間地域優先枠 | 輸出拡大優先枠 | 環境優先枠 |
|  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 経営継承 | 生産基盤拡大加速化（肉用牛） |
|  | 〇 |

※　肉用牛・酪農重点化枠及び国産チーズ振興枠を活用する場合、機械導入事業（重点化枠及びチーズ枠の取組に係るもののみ）、実証事業に係る事業実施計画書を添付すること。

※　輸出拡大優先枠を活用する場合、「生産拡大計画（畜産クラスター計画の行動計画等に具体的な記述がなされる場合には、それをもって代えることができる。）」及び輸出に取り組む事業者の「輸出計画」を添付すること。

※　生産基盤拡大加速化事業を活用する場合、「１　目的」及び「３　行動計画」の欄に和牛の生産拡大又は生乳の生産拡大に係る具体的な目的及び行動計画をそれぞれ記載すること。

構成員と役割

|  |  |
| --- | --- |
| 構成員 | 事業内容又は事業手続きに係る役割 |
| 〇〇農協 | １　協議会事務局  ２　クラスター計画に定められた取組の実施（取組番号：１、・・・） |
| 〇〇配合飼料基金協会 | １　クラスター計画に定められた取組の実施（取組番号：１、・・・） |
| 〇〇町 | １　クラスター計画に定められた取組の実施（取組番号：・・・） |
| 〇〇県〇〇振興局 | １　クラスター計画に定められた取組の実施（取組番号：・・・） |
|  |  |

１　目的

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | テーマ | 目　　　　　　　的 |
| １ | 《重点テーマ》  飼養規模の拡大、飼養管理  の改善  《付随テーマ》  ・労働負担の軽減　etc | 《現状（直近数年間の状況変化》  （例）肉用牛繁殖農家戸数の減少に伴う、肉用牛繁殖雌牛頭数の減少　etc  《対策を講じない場合に予想される将来の状況》  （例）肉用牛繁殖雌牛頭数の減少に伴う、肥育用素牛生産の減少　etc  《目的（将来（〇年後）目指す姿）》  （例）地域全体で肉用牛を増頭し、生産基盤を強化する　etc |
| 肉  酪  枠 | | 《テーマ》  乳用後継牛の確保・育成の  推進 | 《現状（直近数年間の状況変化）》  　現状水準（既に行われている取組の具体的な内容（４つ以上））   |  | | --- | |  | |  | |  | |  |   ※　現状水準の達成状況だけではなく、その背景や現状水準の達成に至るまでの具体的な取組  　等を記載  《目的（将来（〇年後）目指す姿）》 |

　～（省略）～

３　行動計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 行　動　計　画　の　詳　細 | | |
| 取組毎の行動計画 | 中心的な経営体等の行動計画 | その他の構成員の行動計画 |
| １ | （飼養規模の拡大、飼養管理の改善）  （例）地域全体で肉用牛を増頭し、生産基盤  を強化する | 《取組の主体》  （例）〇〇農協に属する肉用牛繁殖農家（〇戸）  《行動計画》  （例）〇〇の導入等により、省力化を図るとともに、肉用牛繁殖雌牛導入することで、計画的な増頭を図る。  　（現状〇頭　→　目標〇頭）  （例）〇〇の取組により繁殖性向上に取り組む。 | 《取組の主体》  （例）〇〇農協、〇〇町　etc  《行動計画》  （例）〇戸の肉用牛繁殖雌牛農家に対して、〇〇に係る指導を行うとともに、肉用牛繁殖雌牛の増頭を促し、生産基盤の強化を支援する。  （例）地域における、飼養管理技術や繁殖性向上に向けた支援を行う。 |
| 肉  酪  枠 |  | 《取組の主体》  《行動計画》 | 《取組の主体》  《行動計画》 |
| 《取組の主体》  《行動計画》 |

～（省略）～

